

事業者向け 放課後等デイサービス支援自己評価表

令和7年度キッズランド まめの木 小川校

		チェック項目	はい	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	20%	80%	0%	・1日利用数が10名を超えるときは2部屋使用し療育を行うなど対策が必要であると思う。 ・机を片付けながらスペースの確保に努めている。
	2	職員の配置数は適切であるか	80%	0%	20%	・利用人数が増えた為、今の場所は狭い。 駐車場も少ない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0%	80%	20%	・段差等が多いが、今の所利用者の身体的に大きな支障は出ていない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか PDCA…P(計画)D(実行)C(評価)A(改善)	80%	0%	20%	・社内研修や朝のミーティングで話し合い、業務改善を全職員で共有。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	60%	0%	40%	・年一回のアンケートを実施し結果を全職員で共有。
	6	この自己評価の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	20%	0%	80%	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか(まめの木では、第三者評価は行っていない)	0%	20%	80%	
	8	職員の資質の向上のために、研修や勉強会の機会を設けているか	100%	0%	0%	・月1回の職員研修を実施。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の要望や課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービスの個別支援計画を作成しているか	60%	0%	40%	・保護者面談や送迎時の会話から要望を聞き計画を立てている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツール(知能検査・発達検査)を使用しているか	40%	40%	20%	・他機関での検査結果の情報をもらい使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	・工夫を提案したり、助言する事によってより良い活動になっている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	・5領域を考慮し、偏らないよう工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%	0%	0%	・プログラムを複数にする等の工夫をしている。 ・休日や長期休みには平日にできないイベント事などを取り入れて支援している。
	14	子どもの特性や家庭状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス個別支援計画を作成しているか	80%	0%	20%	・集団に入れない子など別室対応するなど個別支援している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	・朝礼(ミーティング)を必ず行っている。 ・毎朝のミーティングで支援内容を確認。担当の振り分けをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	80%	20%	0%	・打ち合せはできていないか居るもので振り返りをしている。 翌朝のミーティングで共有。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	・職員間で共通理解している。 ・保護者には連絡帳に記載。 ・職員でミーティングノートに記入し全員で共有。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	・6か月毎、モニタリングを実施している。
19	ガイドラインに沿って自立訓練・機能訓練・創作活動・余暇の提供などを組み合わせて支援を行っているか	80%	0%	20%	・5領域に沿って支援している。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60%	0%	40%	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	80%	20%	0%	・利用児者の学校での様子はあまりわからない。学校お迎えの際などに日頃の様子を聞きたい。 ・主に保護者を通して行っているがトラブル時などは学校と情報共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	100%	0%	0%	・常勤看護師がいらない為、柿岡校から来てもらっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	60%	0%	40%	・相談員さんを通して理解に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	40%	0%	60%	・現時点で該当者はいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	20%	20%	60%	・機会があれば受講したい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	60%	20%	・障害のない子と活動する機会はほとんどない。地域のイベントなどに積極的に参加する。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	40%	0%	60%	・公園で遊ぶ時はあるが中々、機会を作れない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・連絡帳に記入したり、送迎時にはその日の様子をお伝えしている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	20%	20%	60%	・希望があれば公認心理士を招会している。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	80%	0%	20%	・契約時に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	・送迎時や公式LINEにて行っている。
	32	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	60%	0%	40%	・年1回の保護者会で連携を計っている。また、各事業所においても行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	
	34	定期的なまめの木通信などを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	・毎月、まめの木通信を発行。またイベントに応じてLINEで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20%	20%	60%	・実施していない。今後は検討していきたい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、防災、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・月1回、防災関連のレク又年2回は消防署にお願いして訓練を実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修や勉強会を行う等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス個別支援計画に記載しているか	80%	0%	20%	・今のところ対照の児童はいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の意向や医師の指示書に基づき対応がされているか	100%	0%	0%	・保護者の意向に基づき対応している。レストランと共有している。
	43	ヒヤリハット報告書を作成して事業所内で共有しているか	80%	0%	20%	